

第42回日本科学哲学学会大会ワークショップ「論理学教育」アンケート

著者	村上 祐子
URL	http://hdl.handle.net/10097/40194

第42回日本科学哲学学会大会ワークショップ「論理学教育」アンケート

オーガナイザ 村上祐子 (東北大学)
ymurakam@m.tains.tohoku.ac.jp

当ワークショップでは、大会当日のワークショップでの議論およびそれ以降での論理学教育改善にむけて、皆様のご経験を共有いただくとともにご意見いただきたいと存じます。

~~ご協力くださる方は、アンケートフォームを事前にダウンロードしていただき、次の(1)(2)のいずれかの方法でオーガナイザまでお届けください。~~

~~(1) 2009 年 11 月 21 日大会での総会開始時まで紙媒体で大会受付に提出~~

~~(2) 2009 年 11 月 18 日 12 時までに村上 (ymurakam@m.tains.tohoku.ac.jp) までメー
ル添付で送付~~

よろしく願いいたします。

【問 1】 年齢（適用される学習指導要領で区分しています）

1. 70 歳以上 2. 58-69 才 3. 45-57 才
4. 35-44 才 5. 23-34 才 6. 22 才以下

【問2】大学入学時、以下の内容は受験した科目に含まれていましたか？していれば○を、していなければ×を前に書き、解答できないならそのままにしてください。

集合 行列 関数 確率 数列 微積分
情報 知能検査（進学適性検査・能研）

【問3】現時点から振り返って、学生時代・大学院時代に論理学についてどのような教育を受けましたか？該当する回答に○をつけ、記入

3-1 教養課程相当の論理学の授業を受けましたか？

- A. 受けた（形態：講義・セミナー・その他（ ））
B. 受けなかった

教科書・参考書 ()

特記事項（内容・レベルなど）があれば自由に記述してください。

3-b. 教育方法・内容も含めて、どういう授業だったら現在の研究・教育にもっと役立ったと思いますか？

[illegible]

【コメント・要望・WS 時のご提案等】

貴重なお時間を割いてのご回答、ありがとうございました。ご回答はとりまとめて~~ワークショップ内~~およびワークショップ報告書で使用いたします。

★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★

今後とも論理学教育に関するご意見をいただきたいと思います。ワークショップ・オーガナイザがコンタクトしてもよいと思われる方は、以下にご連絡先をご記入ください。なお個人情報は当ワークショップの目的以外には使用いたしません。

氏名・所属

連絡先メールアドレス

左にご記入のうえ、上記アンケートの回答に名前を併記してもよい方は以下枠内にチェックをお願いいたします。

☐